

学生担当者報 8

発行 / 天理教学生担当委員会 発行責任者 / 茶谷良佐 編集責任者 / 辻 雄二郎

TEL 0743-63-1511(内線5817) 直通:0743-63-2489

FAX 0743-62-5780
E-mail tsa@tenrikyo.or.jp

Vol. 402
立教183年
2020年
7月25日発行



小学校高
学年の時、
私を含む悪
ガキ三人は
休日の小学校に乗り込み、あら
かじめ窓の鍵を開けていた所か
ら小学校内に侵入して校舎内で
遊んでいました。すると運動場
に数台のパトカーが入って来て
警察官が校舎内に入つて来まし
た。私たちはとにかく見つから
ないようにと身を潜めましたが、
数分後には三人ともパトカーに
乗せられて警察官から大目玉を
食らいました。警報装置が作動
して泥棒が侵入したと思ったそ
うです。そして、翌日私たち三
人は職員室に呼び出され、一人
ひとり説教を受けることになり
ましたが、私の番になつた時、

私は恐怖のあまり満面の笑みで
先生の前に立っていました。そ
んな私を見て、冒頭の言葉を先
生が発しました。
また、ある時は一日のひのき
しんを終えて夕日がまぶしく一
人で座つていると、「何一人で
ニヤニヤしてるねん、気持ち悪
いな」と言われたこともあります。
そう、私は生まれもつての
ニヤケ顔であります。しかし、
人によつては「いつもしかめつ
面の人よりも笑顔の方がいいよ
ね」とか、「笑顔に和ましても
などもあり、このニヤケ顔を喜
んでくださる方もいると信じて
います。

現在は新型コロナウイルスの
影響で天理教学生会も思うよう
に活動ができない中であります
が、スローガン「あつたかい心
で繋がり合い、兄弟姉妹と共に
をやを求める姿になろう」の下、
学生会委員長を中心に活動を展
開しています。この学生たちが
将来お道を担う人材に育つよう
に、今しかできない働き掛けを
見いだして、お与えいただく御
用を共々に勤めさせていただき
ましよう。

令和2年 学生担当委員会 活動方針 『誠の心で人材の育成につとめよう』

学生担当者報

報

告

六月例会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため
〔六月例会〕は中止いたしました。

「まなびば」開催会場一覧
《8月開催分》

教区	宮崎	香川
開催日時	8月15日9時30分～ 16日15時	8月16日19時30分～ 21時30分
場所	教務支庁・日向司分教会	ZOOMにて (オンライン)
担当者		
電話番号		

☆実施計画書は2ヵ月前までにご提出ください。

業務記録	7月4日	6月16日	6月17日
担当者活動部部会	7月25日	6月16日～7月15日	6月16日
学生部部会	24日	まなびばチーム会議	勉強会チーム会議
編集部部会	18日	事務局連絡会	担当者報チーム会議
研修会チーム会議	7月4日	学修大学の部研究室会議	研修会チーム会議
春の学生おぢばがえり	5日	学修部部会	春の学生おぢばがえり
プロジェクトチーム会議	7日	研修会チーム会議	プロジェクトチーム会議
委員会	25日	担当者活動部部会	担当者活動部部会
編集部部会	24日	学生部部会	学生部部会
研修会チーム会議	18日	学修大学の部研究室会議	学修大学の部研究室会議

各地の動き	直属学生層育成者講習会	北洋	6月22日	大教会	西田委員出向	60名



web
Happist

<https://happist.net/>

2020 08

新連載 隔週月曜更新

・教理コーナー

逸話篇にまなぼう 清水 慶政 (兵神大教会長)

連載 隔週月曜更新

・信仰エッセー

明日の地図ひろげて

村田 薫 (本部准員)

富松 基成 (本部准員/櫻井大教会長)

中山 昭悦 (本部青年)

※内容は一部変更になる場合があります。

お知らせ
八月例会
開催の有無が決まり次第、TSA websiteで
お知らせします。

先日、妻と、こどもおぢばがえりも学修高校の部も中止となつたので、何か育成の行事ができないものかと相談していました。泉大教会としてではなく、直轄につながる信者子弟に何ができるのか話し合った結果、高校生には日帰りおぢばがえり、大学生には一泊で教会お泊まり会をして、私たち夫婦が直接世話をさせてもらおうということになりました。考えてみれば、夫婦そろって御用をする機会があつても、大学生、高校生に特化した取り組みをしたことがなかつたので、今回はいつも以上に充実した夫婦の会話ができたと思います。

立教百七十七年の学生担当者大会において真柱様から、「教祖のひながたを励みに、たすけ心をもつて人を育てる苦労を味わい、工夫を重ね、真剣に通る道の先には喜びがあります。育てる側の者と、育てられる側の者、両者が互いに成人していく姿を教祖にご覧いただき、一人ひとりがをやのお心にお応えできるよう、役目を果たし、末代かけての道を

7月例会 委員長挨拶に代えて

一手一つに進んでくれますことを願います」とお言葉を賜りました。これまでのように大きな行事はまだできないのですが、一つの教会や小さい単位での動きは工夫次第でできるのかなと思います。

「今こそ学生層育成の見直しのチャンス」

青 空

今年の四月二十五日に委員長を退任致しました。近年、お道の中にも少子化の波が顕著に押し寄せてきて、行事に大勢から参加してもらうことが難しくなっています。加えて、行事のお知らせのチラシを教会に配布しても、ほとんど学生には届いていないという課題もあります。そこで私どもは、学生会教区スタッフが編集する会報を毎月、個人宛に配布しています。さらには、十三年前にホームページを作りました。また、LINEには担当者、担当者と学生スタッフのグループを作つて連携を密にしながら、「新潟教区学生会のWA!」というグループに、一度も行事に参加したことがない学生たちも招待して交流の場を作っています。

私たち、学生たちが将来、教祖のようぼくとして育つまでのある一定の期間、彼らを丹精させてもらう役目であります。それと同時に人を育てる苦労を味わい、育てる工夫を重ねるところに、こちらも成人させてもらうことになります。そこに、役目の喜びがあるような気がします。お互い担当者として、他の誰よりも学生たちのことを考えているんだ、声掛けをしているんだと言えるよう、役目を果たしていきたいと思います。

委員長 茶谷 良佐

このたびの新型コロナウイルスによるふしほとくとして育つまでのある一定の期間、彼らを丹精させてもらう役目であります。教区の新委員会ではZOOMを使った例会を実施したと聞きました。感染の終息を待つのではなく、親神様の思召がどこにあるのかを練り合い続けて、待つたなしで新しい学生会の活動と行事の在り方を作りだしていただきたいと願っております。

新潟教区学生担当委員会前委員長 三沢正則



第五十七期天理教学生会
委員長 前川知子

日頃は学生の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

私は、第五十七期天理教学生会委員長の前川知子と申します。今年に入つてから新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、学修や春学など、さまざまな行事が相次いで中止となりました。私は昨年の十一月に委員長選挙に当選し、そこから学生会のことをたくさん考へる日々が始まりました。その時はまさかこんな大きな試練が待つてゐるなんて思つてもいませんでした。

第五十七期は、第五十六期からのバトンを

四月に受け継いでスタートしました。それと同時にどんどん新型コロナウイルスは感染拡大し、全国で緊急事態宣言が出されるなど、行事の開催どころか人と会うことさえままならない状況になりました。大きな大きなふし

学生担当者の皆さまへ

を見せてもらったわけですが、初めは全く喜ぶことができず「なぜ今なのか」「自分の通り方が悪かったのか」などとネガティブになつっていました。しかし、そんな時に母から言われたある言葉を思い出したのです。それは「大変つてことは大切つてこと」という言葉です。母も恩師から言つてもらつた言葉だそうですが、私はこの言葉に救われました。大変な状況にある「今」が私たちにとつても学生会にとつても間違ひなく大切な時なのだと

思ひ直すことができ、今が頑張る時だと前を向くことができたのです。

この状況の中でも必死に「今、自分たちにできること」を探し、実践している学生会の仲間たちが全国にはたくさんいます。ありがたいことに今はSNSが充実しているので、会うことはできなくてもSNSを通して新しくつています。私たちも全国の学生会の仲間たちに勇気と元気を与えられるよう、今だから

いことに挑戦する姿を見て、とても元気をもらつています。私たちも全国の学生会の仲間

(六月末現在) 新型コロナウイルスは以前と比べると収まりつつあるようですが、まだまだ油断はできません。先生方もどうかお身体にはお気をつけください。そして、今後とも学生の活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひします。

この状況の中でも必死に「今、自分たちにできること」を探し、実践している学生会の仲間たちが全国にはたくさんいます。ありがたいことに今はSNSが充実しているので、会うことはできなくてもSNSを通して新しくつています。私たちも全国の学生会の仲間